

レジでのオペレーションの効率化とレジ待ち時間を短縮 「フルセルフレジ」のテスト導入を開始

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）では、無人のレジでお客さまにご注文・お会計をしていただく「フルセルフレジ」のテスト導入を開始します。まずは12月3日（火）より「モスバーガー秋葉原末広町店」（東京都千代田区）、12月10日（火）には「モスバーガー十日市場駅前店」（神奈川県横浜市）にてスタートします。2020年3月ごろまでに約20店舗へとテスト導入を拡大する計画です。国内においてフルセルフレジの本格導入に向けたテストをするのは、今回が初めてとなります。

1. 導入の背景

近年、少子高齢化の影響などにより、さまざまな業界において慢性的な人手不足が課題となり、店舗運営の効率化がますます必要となってきています。当社では2018年11月に一部店舗において、お客さまご自身にお会計をしていただくセミセルフレジの導入を開始するなど、店舗運営の改善に取り組んでまいりました。セミセルフレジ導入によって都市型店舗では人時売上高が15%以上向上するなど、一定の成果が出ています。

さらなる改善のために今回導入するフルセルフレジは、タッチパネル形式で注文からお会計までお客さまに操作していただくタイプのものです。2店舗でのテスト導入後、立地や店舗の状況を踏まえ、順次導入店舗を拡大してまいります。

2. 導入の目的

導入店舗では有人レジと併設することで、従業員を増員することなくピーク時のレジ回転数の向上やお客さまのレジ待ち時間の短縮を図ります。従業員の負担軽減だけでなく、削減できた時間で丁寧な接客やお客さまとのコミュニケーションの機会を増やすことを目指します。今後は、4ヶ国語メニューによる訪日外国人への対応のほか、お客さまへおすすめ商品を提示するレコメンド機能の追加による客単価の増加施策も見込んでいます。

3. 導入するフルセルフレジでのご注文・お支払いの流れ

- ① 「イートイン・テイクアウト」及び「決済方法」を選択
※導入時はクレジットカードのみ対応（銀聯以外）
※2020年1月以降にプリペイドカード「モスカード」のほか、
順次電子マネー「楽天Edy」「交通系IC」にも対応予定
- ② 商品を選択
- ③ お待ちいただく番号札を登録
- ④ クレジットカードなどでお支払い→<注文完了>
- ⑤ 商品をお受け取り

<実施概要>

- 導入システム : フルセルフレジ
- 導入店舗と導入日 : モスバーガー秋葉原末広町店（東京都千代田区）12月3日（火）
モスバーガー十日市場駅前店（神奈川県横浜市）12月10日（火）



【フルセルフレジ】



※画像はイメージです。

【支払方法選択画面】

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
https://www.mos.co.jp/company/ E-mail. pr@mos.co.jp

<お客様からのお問い合わせ先>

お客様相談室 TEL. 0120-300900